

友和苑だより

第221号 2022年1月1日

発行・編集

社会福祉法人 麩城会 友和苑
発行責任者 施設長 村田 務
〒503-0962

大垣市入方3丁目70番地の1
TEL : 0584-88-1567

mail : yuuwaen@wonder.ocn.ne.jp
URL: http://www.yuuwaen.jp/

謹賀新年

新年明けましておめでと
うございます。旧年中はひと
かたならぬご厚情にあずか
り、誠にありがとうございました。
申し上げます。

一昨年から始まった新型
コロナウイルスは変異しな
がら蔓延し、第五波（六月
三十日から九月十四日）では
感染力の強いデルタ株によ
り、連日多くの感染者が確認
されるなど、スピード、規模
ともにこれまで経験したこと
のないものでした。現在、
日本においては激減してい
ますが、海外では、オミクロ
ン株に置き換わり猛威を振
るっており、徐々にその余波
を受けて大きな第六波が来
るのではないかと心配して
おります。

当法人では、利用者様の健
康と安全を守るため、注意を
怠ることなく、これまでの感
染対策を引き続き厳格に実
施してまいります。今日ま
で、ご利用者及びご家族様、
そして地域の皆様には、面会
や行事等交流の機会が十分
に行えず、ご不便とご迷惑を
おかけしております。今後の

感染状況や傾向を鑑みな
がら科学的な判断の下、選
択しながら、2年前の状
態に少しずつ戻していけ
たらと考えております。
また、今年は、現在、新
築工事中の機能訓練に特
化した地域密着型デイ
サービス併設従業員寮が
完成して、法人の新たな
事業が加わることになり
ます。これは、県内初め
て、国の介護職員の宿舎
施設整備事業を活用する
複合施設として土地開
発・建設許可を受けまし
た。従業員寮は、長年、
介護人材不足が続きな
がらも有効な手立てがない
状況と近隣にアパート等
が非常に少ない地域にお
いて、外国人のみならず
他府県からの介護人材の
流入・確保を図るために
働きやすさと生活基盤の
整備には必要不可欠であ
ると判断したからです。
一方の機能訓練に特化し
た地域密着型デイサービ
スは、地域の皆様の健康
増進及びフレイル（加齢
により心身が老い衰えた
状態）・介護予防対策、に
健康寿命の延伸を目的に

「シニアフィットネス
デイ ここから」という
名称で新設いたします。
これは、シニア世代の
社会性の維持・要介護度
改善を図りつつ、在宅で
の生活を保つために必要
なことと考えています。
そのため、既存の「友和
苑デイサービス」では、入
浴食事、レクなど一日を
楽しむこと、介護負担の
軽減などが必要な方の長
時間利用であり、新設の
「シニアフィットネス
デイ ここから」は、重
点的に機器など使う機能
訓練やリラクゼーション
など、半日（短時間）で利
用する比較的軽度の方が
対象になります。
現在、上記概要の施設
を建築しておりますが、
皆様には工事でご迷惑を
おかけしていることと思
います。皆様の社会的
資源が一つ増えるとして
お許し願いたく存じます。
以前にも触れましたが、
友和苑は利用者様、ご家
族様、地域の皆様のニー
ズと社会的な役割を担い、
高齢者福祉全般のセーフ
ティネットとして、お役



「シニアフィットネスデイ ここから」完成予定図

に立てることを願ひ職員
一同努力を続けてまいりま
す。
最後に、皆様にとつて、
今年も良い年でありませよ
うに心からお祈り申し上げ
るとともに、本年も相変わ
らぬご指導ご支援を賜りま
すようお願い申し上げます
令和四年 元旦
社会福祉法人 麩城会 友和苑
理事 名和 久
施設長 村田 務



たこ焼き



11月の手作りおやつはたこ焼きです。栄養課と厨房職員の協力のもと、たこ焼きパーティーの準備が整い、いざ創作開始です。たこ焼き機からいい匂いが部屋全体に充満すると、ご利用者から「いい匂い、お腹がすくね」との声。



たこ焼きを作る利用者様

クルクルと回しながら丸い形に仕上げていきます。器に盛り付け、ソース・かつお節・青のりをトッピング。出来立てを食べていただきました。「やわらかくて美味しいよ、ソースがうまいね、あなたも食べたか？」と大変喜んでいただきました。ご利用者様自身が作ってくださったり、焼き担当の職員の監督をしてくださったりと笑顔のあふれるおやつタイムとなりました。



2刀流でたこ焼きを焼く利用者様



かがやきクラブ大垣様と施設長

10月22日(金)日新楽生会様、12月13日(月)かがやきクラブ大垣様が慰問に来て下さいました。例年ですと施設の入所様に直接お渡しして頂いておりました。今年はコロナウイルスの関係で玄関にて施設長に受け取ってもらいました。来年は、新型コロナも収束し利用者様と交流ができるといいですね。

友和苑在宅介護支援センター



左から

谷口ケアマネ
川出ケアマネ
田中所長
岡田ケアマネ

いつでもお気軽に
お声掛けください



今回は在宅介護支援センターをご紹介します。支援センターには、4名のケアマネージャーが、在宅で生活されている皆様に寄り添い、ケアプランを作成しています。

移動美容室予定

1月・・ 6日(木) 12日(水)
2月・・ 9日(水) 17日(木)

感謝

ヨガ

12月16日(木)デイサービスでは、月に2回ヨガを行っています。一般的な独特なポーズをとるものではなく、看護師が講師となって座ってできるゆったりとしたものを行っています。ヨガは呼吸がとても大事で、合掌して大きく息を吸いながら手を挙げて降ろす動作から始め、手をグーとパーにして頭に寄せ「うれしい」「たのしい」「感謝してます」など8個のぼかぼか言葉を声に出して読んだり、リンパマッサージを行いました。自身の今の身体の状態を知り、無理のない程度に身体をゆっく



ヨガに取り組む利用者様

り動かし、心を落ち着かせ穏やかな時間を過ごしていただくことができました。中には効果を感じられなかった方もいらっしゃいましたが、即効性は高くない為少しずつ続けて取り組むことが大切です。そうすることによって、自然治癒力の向上・慢性的な症状の緩和・自律神経を整えるなどの効果に繋がります。



め、手をグーとパーにして頭に寄せ「うれしい」「たのしい」「感謝してます」など8個のぼかぼか言葉を声に出して読んだり、リンパマッサージを行いました。自身の今の身体の状態を知り、無理のない程度に身体をゆっく



ポーズに合わせて

少しでもご希望に添った支援をできるように一人で抱え込まず、相談しながら最善のケアプランを作成できるように心掛けています。ケアマネージャー4名より「ご利用されている皆様が、明るく安心して在宅での生活をしていただけるようこれからも支援させていただきます」と笑顔でメッセージ。今後ともよろしく願いいたします。